

【会社紹介】

当社ではサステナビリティ基本方針を以下のように定め、活動に取り組んでおります。

1. 当社は、環境・社会・ガバナンス(ESG)配慮の重要性を認識するとともに、オーナーやテナント、地域社会を含む「あらゆる人々の“Well-being”への貢献」を目指し、第一ライフグループ一体となったサステナビリティの向上に取り組めます。
2. 当社は、第一ライフグループとしてグループ企業行動原則(DSR憲章)を遵守するとともに、当社が大切にすべき企業品質(DBQ※)の向上に取り組み、お客さま・地域社会をはじめとする全てのステークホルダーの期待に応えます。

※DBQ…DB Quality (以下の3つのQuality)

Service Quality:ビルオーナーやご入居者の期待の先に行くサービス

Personal Quality:スキルと人間性を兼ね備えたビルのスペシャリスト

Company Quality:健全で信頼される会社経営

【名古屋支店での活動紹介】

●収集ボランティア

当社管理物件の「名古屋国際センタービル」1階エントランスに回収箱を設置し、テナントの皆さまの協力を得ながら継続的に収集活動を行っています。

- ・使用済み切手(写真右側):愛知県社会福祉協議会ボランティアセンターへ寄付
- ・ペットボトルキャップ(写真真中):愛キャップ委員会へ寄付
- ・書き損じはがき(写真左側):公益財団法人名古屋国際センターへ寄付



●再生素材の利用したノベルティ配布

当社管理物件の入居テナント様へお渡しする中元・年末挨拶のノベルティは、環境に配慮した再生素材を用いて制作しています。



※お渡しする商品は全てこちらの青色となります

▲エコバッグ(再生ポリエステル素材):2025年度中元ノベルティ

廃棄されるはずのコーヒーの豆かす(コーヒーグラウンド)をアップサイクルしたカトラリーセット

本来であれば廃棄されるはずの“コーヒーを抽出した後に残る豆かす”を使用すること(リサイクルコーヒーグラウンド)で、廃棄物の削減や合成樹脂の使用量を抑えるアップサイクル商品です。

【製造工程イメージ】

- ① コーヒーの豆かすを回収
- ② 工場へ運搬
- ③ 乾燥処理
- ④ 洗浄済みコーヒーの豆かす
- ⑤ コーヒーの豆かす+樹脂
- ⑥ ペレットへ加工
- ⑦ 樹脂成型工場へ
- ⑧ 樹脂加工
- ⑨ 商品化

▲エコカトラリー(コーヒー豆かす利用):2025年度年末ノベルティ

DAI-ICHI BUILDING

会社名 株式会社第一ビルディング
 所在地 【本社】〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー11F
 所在地 【名古屋支店】〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル 22階
 設立日 1951年1月29日
 事業内容 オフィスビル、商業施設等の総合的運営・管理サービス、保険代理業他
 HP <https://www.dai-ichi-building.co.jp/>